

Makuhari's Memory

あっという間の11日間、忘れられない11日間

11日間という長期の県外研修はもちろん人生初のことで、期待と不安が入り混じった状態で参加しましたが、99人の素敵なクラスの皆さまに恵まれ、終わってみればあっという間の11日間でした。長期間研修に専念できる環境に置いていただき、しっかりと知識を整理し、当課における問題点も考察することができたと思います。また、普段は絶対に関わることのない他市町村の皆さまと交流・議論できることは大変有意義で、大きな刺激を受けました。余談になりますが私はプロ野球観戦が好きで、山形県人にもかかわらず隠れ？広島カープファンなのですが、他市町村のカープファンと出会い討議演習以上に(!)熱く語り合ったのもいい思い出です。

税徴収事務は市町村ごとに法解釈や取り組みが異なる場合が多く、他市町村の取り組みについて情報収集することはとても重要だと考えています。今回の研修をきっかけに、気軽に情報交換が

できる他市町村の仲間ができたことは、何にも代えがたい財産となりました。今後もこの繋がりを大事にして、業務に活かしていければと思っています。アカデミー職員の皆さま、講師の皆さま、クラスの皆さま、そして多忙な中長期間の研修に送り出していただいた職場の皆さまに、この場を借りて心より感謝申し上げます。ありがとうございました！



佐藤 祐

山形県鶴岡市
総務部納税課納税係主事
〈受講研修科目〉
市町村税徴収事務
第32期第1組（平成30年度）

アッと言う間の9日間! 全国の仲間に感謝!

受講前は長いなあと思っていましたが、アッと言う間の9日でした。高名な講師陣の講義は付いて行くのが精一杯でしたが、充実した内容と多彩なカリキュラムで勉強になりました。また、どの講師も個別の質問にも丁寧に答えてくださり、抱えていた問題が解決したように思います。「情報公開と個人情報保護」をテーマにした研修は他にもたくさんありますが、市町村アカデミー独自の重厚な内容とカリキュラムは他の研修とは一線を画するものだと思います。

また、事例演習や課題解決フォーラムで同じような経験や悩みを持つ研修生（堅苦しいので「仲間」と議論することで、悩みの解決や今後の業務の参考になることが多々ありました。やはり全国から集まる仲間からは多くの刺激を得ることができます。このような仲間との議論の時間がカリキュラムに多く含まれているのも、市町村アカデミーの魅力のように思います。特に同じB班の仲間とは、今後も末永くお付き合いできればよい

なあと思っています。

また、夜の場外戦も重厚かつ充実した内容でした。グラスを交わしながらゆっくりと話をすることがあることで、仲間同士の親交も深まると思います。個人的には研修テーマ以外にも、いろいろな他の自治体の情報を聞くことができたので、もっと積極的に場外戦にも参加しておけば良かったと思っています。

最後に、ともにこの研修を受講し、さまざまな面で刺激をいただいた仲間にお礼申し上げます。



(左下が筆者)

宮田 克成

香川県三豊市
総務部総務課文書館館長
〈受講研修科目〉
情報公開と個人情報保護
第32期第1組（平成30年度）

Makuhari's Memory

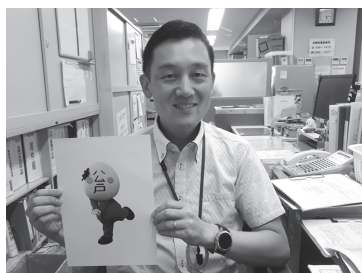
出会いに感謝! 実りある9日間

民間企業から転職した私は契約実務の経験が浅く、研修の事前課題も難解なものが多かったこと、さらに直前に体調を崩していたこともあり、9日間を乗り切れるか不安な気持ちを抱きながらアカデミーに向かいました。ところが、全国から集まった方々の中には前職で担当していた営業エリアや父の故郷からお越しの方もおられ、明るく話しやすい皆様にも恵まれて、初日の懇親会で不安は吹き飛びました。

講義は、個人的に購入していた本の著者や実務に造詣が深い講師が登場されるなど充実の内容で、入札契約制度や契約書作成、民法等について新たな知識を習得するきっかけを得ることができました。課題演習では「事務の整理を通じての負担軽減から始める取組み」という様々な実務に応用可能なテーマで議論しましたので、各団体に共通する課題も多く様々な意見が飛び交い、座長を中心に活発な議論ができました。ここでも皆様の問題意識や情報収集能力の高さ、知識の豊富さに刺激を受け、転職していなければこのような出会いも無

かったと思うとご縁を感じました。心残りは代表幹事にも関わらず体調を優先し夜遅くまでは交流が図れなかったことです。今後は全国の皆様との情報網を活用して業務改善に努めて行きたいと思えます。

最後になりましたが、講師の先生方、アカデミーの職員の皆様、共に学んだ皆様、そして研修に快く送り出してくださった職場の皆さんにこの場をお借りして御礼申し上げます。有難うございました。



小林 信哉

千葉県松戸市
教育委員会生涯学習部教育財務課主査
〈受講研修科目〉
高度化する契約実務への対応
第32期第1組 (平成30年度)

得たものは大きかった

私は、管理職総合講座A (町村・農山漁村地域職員向け) に参加しましたが、「講義」と聞くと、遠い昔の学校の授業での睡魔との戦いを連想させ、少々重い気持ちでのスタートとなりました。

しかし、その心配は杞憂に終わり、4日間の講義の一つ一つが大変面白く、農村地域では等しく抱えている人口減少などの課題解決のヒントとなるような興味深い内容ばかりで、あっという間に時間が過ぎ、もっと話を聴きたいと思えるほどでした。

本講座には全国から17名の方が参加していましたが、北海道・東北が7名、九州・沖縄が7名、千葉・東京が3名という、日本の両端に集中した構成が印象的でした。少人数ということも幸いして、初日の懇親会から最後の交流会まで、和やかな雰囲気の中で、様々な情報交換をしながら、楽しく交流させていただきました。このような雰囲気づくりには、J代表幹事とK副幹事の全体をまとめ、場を盛り上げる大きな力があつたことは、クラス全員の一致した意見ではないかと思いま

す。研修終了の直前まで、お二人の掛け合いには、本当に楽しませていただきました。

当初は消極的参加でしたが、4日間の研修を通して、知識や情報、全国の仲間など得たものは大きく、大変貴重な財産となりました。

終わりに、素晴らしい講義をしてくださった講師の先生方、お世話いただいた西山教授はじめアカデミースタッフの皆様、そして本講座で共に学んだ皆様に心からお礼を申し上げます。



森 妙子

北海道真狩村
議会事務局長
〈受講研修科目〉
管理職総合講座A
第32期第1組 (平成30年度)